


# 一般質問通告書

次の通り質問したいので通告します。

平成 26年 2月 17日

山北町議会議長 池谷 莊次郎 殿

受付番号	第 6 号	質問議員	4番	藤原 浩	
件名	1. ご当地ナンバープレート導入について 2. 給食の放射性物質濃度検査の早期実施について 3. 建設工事における適切な技術職員配置について				
要 旨					
<p>1. ここ数年、原動機付自転車や小型特殊自動車向けのご当地ナンバープレートが増えてきている。標準的なデザインは総務省通達に基づいているが、通達に法的拘束力はなく、市区町村の条例でデザインを決定することになっているため、市区町村によって安全性や色を標準的なデザインと同等とした独自のデザインを導入することが出来る。そこで山北町のマーケティングに有効と考えられるご当地ナンバープレート導入について質問する。</p> <p>ご当地ナンバープレートを付けたバイクが町内外を走行すること、そしてデザインを全国に広く募集しインターネット上を駆けめぐらせることにより、山北町の魅力を広くPRし、まちの賑わいを創出し、町への愛着を深めていただくことを目的として導入したらどうか。</p> <p>2. 東日本大震災に起因する福島第一原子力発電所の事故により漏出した人工放射性物質の経口摂取による子どもの内部被曝の増大、それに伴う晩発性を含む健康被害の発生を懸念し、神奈川県内多くの自治体で給食における放射性物質濃度検査が行われている。給食経路による人工放射性物質の摂取を防ぎ、将来の園児・児童・生徒の将来を含む健康リスクの増大を防ぐため、給食における放射性物質濃度の検査の早期実施が必要と考え質問する。</p> <p>食材ごとの食前検査等、実効性が十分確保される方法で検査を行い、保護者に対して具体的な内容を添え周知する。また地域に対してもホームページなどで公開することが望ましいと考えるがどうか。</p> <p>3. 今後新築工事だけでなく、既存施設の改修が増えることが予想される。その場合新築工事に比べより多くの経験と知識が必要とされる。町には配水施設工事、土木工事においては、ある程度の知識を有し、設計図書を読み解く能力を有する職員が在籍しているがそれでも十分ではない。また建築工事においては、設計業務を委託または工事を執行し管理する上で必要十分な知識を持った職員が存在しない。設計業務委託はもとより、工事監理を設計事務所等の第三者に委託したとしても、予算が適切に執行されたかどうか、質の高い工事がなされたか町独自で判断出来</p>					

るとは、いいがたい状況である。

付託された予算が適切に執行されたかどうか町として判断するため、また工事品質の維持・向上のため、適切な技術職員の配置及び検査部署の設置が必要と考えるかどうか。